

NACHI

(第130期) 2012年11月期

事業報告書

2011年12月1日から2012年11月30日まで



株式会社 **不二越**

証券コード 6474

株主の皆様へ

株主の皆様には平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

2012年11月期(2011年12月1日から2012年11月30日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

経営環境

当期における当社グループをとり巻く環境は、欧州での金融・債務危機に加え、新興国における景気調整、円高の定着など総じて厳しい状況にありました。

事業の経過ならびに成果

こうした環境のなか、当社グループは、機械加工、ロボット、機能部品、材料事業をあわせ持つ、総合機械メーカーとしての特長を活かして、顧客に多様なソリューションを提供し、業容の拡大にとり組んでまいりました。

この結果、売上高は、1,722億円と前期に比べ3.8%の増収となりました。このうち、国内向けの売上高は1,102億円(前期比8.2%増)、海外売上高は619億円(同3.3%減)であります。

事業分野別に見ますと、機械工具事業では、自動車分野がひき続き堅調に推移するとともに、航空機や発電関連などエネルギー・インフラストラクチャー分野が伸長し、売上高は623億円(前期比12.6%増)となりました。部品事業では、自動車堅調に推移しましたが、産業機械・市販分野や中国の建設機械市場の停滞の影響をうけて、売上高は955億円(同0.1%減)となりました。その他の事業につきましては、特殊鋼の減収などにより、売上

高は143億円(同4.4%減)となりました。

利益面につきましては、売上・生産の増加による操業度の向上や海外調達の推進など継続的なコストダウンにとり組みましたが、円高による輸出採算の悪化、海外事業拡大に伴う固定費の増加、販売価格の下落などの影響が大きく、営業利益は106億円(前期比27.3%減)、経常利益は91億円(同29.4%減)、当期純利益は45億円(同54.2%減)となりました。

配当金

期末配当金につきましては、収益の状況、今後の事業展開などを勘案し、前期と同様に1株につき6円とさせていただきます。

今後の取り組み

今後の見通しにつきましては、自動車分野、航空機・発電関連などのエネルギー・インフラストラクチャー分野の生産や設備投資は、堅調に推移すると予想されますが、一方で、欧州の金融・債務不安に加えて、中国をはじめとした新興国経済の動向は先行き不透明な状況にあり、総じて厳しい状況が継続するとみられます。

当社グループといたしましては、ひき続き、中長期的な需要の拡大が期待できる新興国市場に軸足を置き、販売・サービス、製造・調達、研究開発の各面で体質改善を推しすすめ、商材・ラインナップの拡大、新しいビジネスチャンスの創出、抜本的なコスト改革にとり組んでまいります。そして、長期ビジョンの実現に向けて、業績の一層の向上と、安定した収益基盤の確立に努めて

まいります。

なお、当社はベアリングの取引に関する独占禁止法違反の疑いにより、2012年12月28日に、当社および社員2名が東京地方裁判所から有罪判決を受けました。

当社グループは、これらの事態を厳粛かつ真摯に受け止め、コンプライアンス体制のより一層の強化に向けて、コンプライアンスに係わるグループ全体の方針の策定などを行なう「コンプライアンス委員会」を新たに設け、海外を含めた全グループ社員に対する方針の徹底と、教育・啓蒙活動を展開しております。

当社グループは、長期ビジョンの実現に向けた経営体質の改善にとり組み、法令順守の徹底と信頼の向上に努めてまいり所存であります。

株主の皆様には、多大なご心配をおかけしましたことを深くお詫び申しあげますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげます。

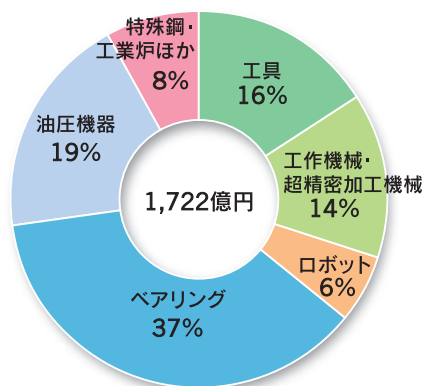


2013年2月
代表取締役社長

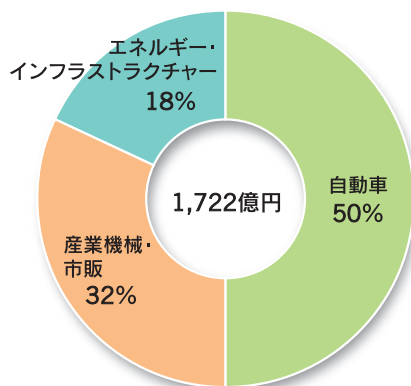
本間 博夫

業績の概要(連結)

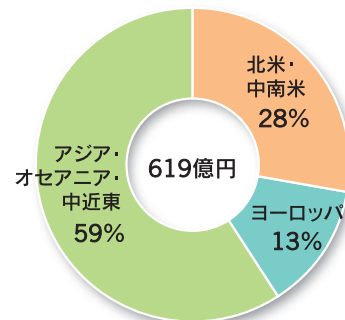
商品別の売上高



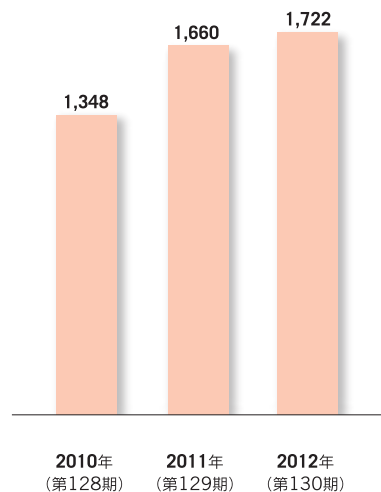
市場別の売上高



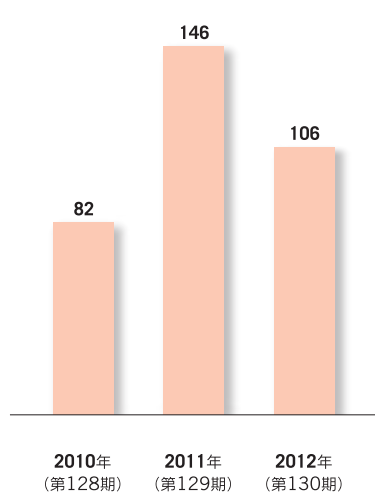
海外地域別の売上高



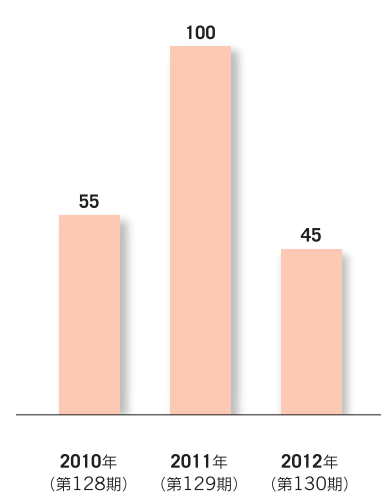
売上高 (億円)



営業利益 (億円)



当期純利益 (億円)



◆ 新興国市場で事業を拡大

長期的な成長が見込める中国・インド市場において、現地生産品目の拡大、販売・サービス体制の拡充をすすめ、業容の拡大にとり組んでいます。

■ 中国市場



那智不二越(江蘇)精密機械有限公司

江蘇省・張家港市に、中国生産の中核拠点を新設し、2013年2月からロボット、油圧機器、カーコントロールバルブ、精密工具の現地生産を開始しました。自動車、建設機械、産業機械、一般産業分野の需要をとり込んでいきます。

— テクニカルセンターを設置 —

R&D機能、ショールームを備えたテクニカルセンターを置き、市場ニーズにマッチした新商品の開発をすすめていきます。

■ インド市場



NACHI KG TECHNOLOGY INDIA PTE. LTD.

自動車・産業機械分野の需要が拡大するインド市場において、2013年7月からベアリングの現地生産を開始します。



那智不二越(上海)貿易有限公司

人件費の高騰や労働者不足がすすみ、製造現場におけるロボット化のニーズが拡大。上海、北京、瀋陽、天津に加えて、長春、広州にサービス拠点を置き、営業体制を拡充しました。



長期ビジョン2020

「成長企業への挑戦、夢をかなえるものづくり企業へ」

中期経営方針

1. 新興国市場の拡大

国内や欧米市場に加え、中国、インド、ASEAN、中南米諸国など新興国市場を開拓し、新しい事業基盤を確立する

2. 新商品・新事業の創出

シーズ技術を深耕し、既存の事業・商品の延長線上にない新しい商品を創出、事業化する

3. 人材の強化・育成

企業を支える人を尊重し、従業員の意欲・能力を高めるグローバル人材を育成、戦力化する

◆ 新商品を投入し、市場を拡大

新商品の開発、商材の拡充をすすめ、自動車、産業機械、エネルギー・インフラストラクチャー分野の開拓にとり組んでいます。



工程集約型歯車加工機「ギヤシェープセンタ」

旋削、穴あけから歯切りまで、歯車加工に必要な3つの工程を1台に集約。設備導入時のイニシャルコスト低減、省スペース化を実現。建設機械、発電機に使われる中大型歯車の多品種少量生産を可能にします。

MQLパワーセル「DH314」

クランクシャフトの深穴加工に特化した高能率・省スペースタイプのMQLパワーセルシリーズに、小型化を追求した「DH314」を新たにラインナップ。自動車生産ラインのダウンサイジングに応えます。



重可搬ロボット「MC350」

軽量化・高剛性化をすすめる一方、最新の制御技術を導入し、クラス最高速のロボットを開発。自動車生産ラインの搬送時間を大幅に短縮し、生産性の向上に貢献します。

高性能ドリル「SG-ESRドリル」

高合金粉末ハイス材と耐熱性・耐摩耗性に優れたSGコーティングを採用し、長寿命化を実現。切りくず排出性を高め、高精度加工を可能にしました。炭素鋼や合金鋼をはじめ、構造用鋼、ステンレス、チタン合金まで、多様な素材の加工に最適です。



財務諸表の要旨

連結貸借対照表

(単位 百万円)

科目	当期 (2012年11月30日現在)	前期 (2011年11月30日現在)
(資産の部)		
流動資産	92,704	89,443
現金及び預金	15,901	13,118
受取手形及び売掛金	38,612	38,192
たな卸資産	33,611	32,790
その他	4,578	5,342
固定資産	94,476	90,347
有形固定資産	78,295	76,235
建物及び構築物	27,018	27,939
機械装置及び運搬具	35,774	34,550
土地	7,103	7,022
その他	8,399	6,722
無形固定資産	448	391
投資その他の資産	15,732	13,720
資産合計	187,181	179,791

(単位 百万円)

科目	当期 (2012年11月30日現在)	前期 (2011年11月30日現在)
(負債の部)		
流動負債	66,154	75,377
支払手形及び買掛金	33,979	36,758
短期借入金	18,595	25,216
その他	13,578	13,403
固定負債	55,802	43,456
社債及び長期借入金	42,189	30,556
退職給付引当金	6,463	6,553
その他	7,149	6,346
負債合計	121,956	118,834
(純資産の部)		
株主資本	70,756	67,664
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,561	11,560
利益剰余金	43,312	40,218
自己株式	△ 192	△ 189
その他の包括利益累計額	△ 8,855	△ 9,465
少数株主持分	3,324	2,758
純資産合計	65,224	60,957
負債及び純資産合計	187,181	179,791

連結損益計算書

(単位 百万円)

科目	当期 (2011年12月1日から 2012年11月30日まで)	前期 (2010年12月1日から 2011年11月30日まで)
売上高	172,259	166,023
営業利益	10,639	14,643
経常利益	9,111	12,913
特別利益	36	45
特別損失	365	734
税金等調整前当期純利益	8,782	12,223
当期純利益	4,585	10,016

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科目	当期 (2011年12月1日から 2012年11月30日まで)	前期 (2010年12月1日から 2011年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,819	12,825
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,916	△ 8,383
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,725	△ 9,742
現金及び現金同等物の増減額	2,683	△ 5,677
現金及び現金同等物の期首残高	13,078	18,756
現金及び現金同等物の期末残高	15,761	13,078

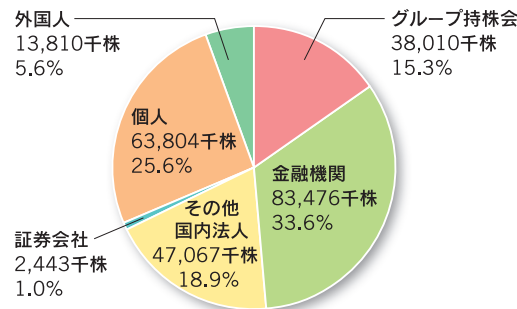
株式の状況 (2012年11月30日現在)

発行済株式の総数 249,193,436株
株主数 30,052名
大株主(上位5名)

(注) 持株比率は自己株式(580千株)を控除して計算しています。

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
那智わねい持株会	18,071	7.27
ナチ不二越従業員持株会	13,435	5.40
トヨタ自動車株式会社	13,182	5.30
株式会社三菱東京UFJ銀行	11,888	4.78
株式会社北陸銀行	8,659	3.48

所有者別株式分布



取締役ならびに監査役 (2013年2月20日現在)

代表取締役社長 本間博夫
常務取締役 田中幸彦
常務取締役 柴功
常務取締役 佐々木誠
常務取締役 片山直
取締役 大場日出雄*
取締役 薄田賢二
取締役 瀬戸錦
取締役 田中佐千夫

取締役 小林昌行人
取締役 吉田和克
取締役 西島克巳
取締役 堀功
取締役 堀秀憲
常勤監査役 岡田信雄*
常勤監査役 佐口厚寛*
常勤監査役 山田寛一*
監査役 福島栄

*印は、それぞれ社外取締役、社外監査役です。

執行役員 (2013年2月20日現在)

執行役員 杉浦俊男
執行役員 黒田信清
執行役員 浦田信一
執行役員 本田文夫
執行役員 井上徹
執行役員 梅澤敦
執行役員 古澤哲
執行役員 枅谷実明
執行役員 原茂英

会社の概要 (2012年11月30日現在)

設立 1928年12月21日 資本金 160億円 従業員数 2,675名(グループ人員5,845名)

主要な事業内容
マシニング事業 切削工具 塑性加工工具 切断工具 工作機械 超精密加工機械 機械加工システム
ロボット事業 ロボット ロボットシステム 電子機器
機能部品事業 ベアリング 油圧機器 カーハイドロリクス 免震システム フィルトレーションシステム
マテリアル事業 特殊鋼 コーティング 工業炉

主な国内事業所

富山本社	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511	Tel. 076-423-5111
東京本社	東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F	Tel. 03-5568-5111
東日本支社	東京都港区東新橋1-9-2 汐留住友ビル17F	
中日本支社	名古屋市名東区高社2-120-3 ナチ名古屋ビル	
西日本支社	大阪市北区中之島3-2-18 住友中之島ビル5F	
富山事業所	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具 工作機械 ベアリング ロボット]	
東富山事業所	富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼]	
	富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器]	
滑川事業所	富山県滑川市大掛176 〒936-0802	
	[油圧機器 カーハイドロリクス 超精密加工機械 コーティング 工業炉]	

主な海外事業所

NACHI AMERICA INC. NACHI EUROPE GmbH(ドイツ)
NACHI SINGAPORE PTE. LTD. 那智不二越(上海)貿易有限公司

株主メモ

証券コード	6474
事業年度	12月1日から翌年11月30日まで
定時株主総会	2月
基準日	定時株主総会・期末配当 11月30日 中間配当 5月31日
単元株式数	1,000株
株主名簿管理人 特別口座管理機関	〒100-8233 東京都千代田区丸の内1-4-1 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先 郵便物送付先 お問い合わせ窓口	〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-782-031 (フリーダイヤル)
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店
ホームページアドレス	http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/

■配当金の「口座振込」について

配当金のお受け取りには、安全・確実・便利な「口座振込」をおすすめします。

口座振込のお受け取りは、つぎの3つからお選びいただけます。

個別銘柄指定方式 ご所有の銘柄ごとに、銀行等の預金口座を指定し、お受け取りいただく方式

登録配当金受領口座方式 ご所有の全銘柄を、1つの銀行等の預金口座で一括して、お受け取りいただく方式（ゆうちょ銀行の口座は、ご指定いただけません）

株式数比例配分方式 お取引の証券会社の証券口座で、お受け取りいただく方式（証券会社に口座がない株主様は、ご利用いただけません）

■株式に関するお手続きについて

1. 配当金受取方法のご指定、単元未満株式の買増・買取、住所氏名等のご変更、株式の口座振替申請のお申し出先について

株主様のお取引のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座を開設されていない株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 未払い配当金のお支払い、その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

表紙の写真

写真は、小型建設機械に搭載されている油圧部品です。コンパクトなボディで大きな力を生み出し、建設機械を動かすキーパーツとして、世界各地で活躍しています。